

# あなたに薦める『この一冊』10月

## 『勉強が面白くなる瞬間』

読んだらすぐ勉強したくなる究極の勉強法』  
 パク・ソンヒョク(著) ダイヤモンド社

英語教諭 林 裕子  
 高校 2年4組・7組 副担任



韓国で大ベストセラー、日本でも様々なメディアで取り上げられた話題の本だ、と友人から聞いて、私も読んでみました。びっくりしました。高校生をとっくの昔に卒業した大人の私の心にも、ガンガン響いてきたからです。これは、単なる勉強のテクニック本ではありません。自分らしい豊かな人生を送るにはどうしたらよいのかまで教えてくれる本なのです。「なぜ勉強しなきゃいけないのか?」「やる気が出ない」「自分はやっても無駄」「勉強なんて嫌い!」などと思っている人に、特におススメです。

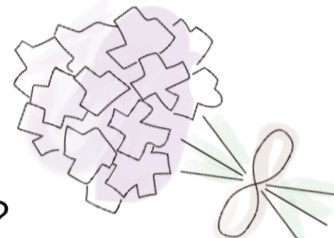
ネタバレになってしまうかもしれませんが、少しだけ目次から引用してみます。

- ・なぜ、国語・英語・数学を学ぶのか?
- ・誰でも勉強に没頭できる「21日の法則」
- ・完全な心で勉強する方法
- ・勉強の意欲を生む「7つの習慣」

…など。どれも皆さんが欲しい情報ばかりでしょう?

本のレイアウトは、大きめの文字で横書き、重要ポイントは太文字や赤線で目立つようになっていて、心が落ち着くような挿絵もあちこちに入っています。ちょっとしたスキマ時間にでも読めそうです。

勉強がうまくいっている人、うまくいっていない人、そして全年齢層の自分の生き方に悩める人、この本を読んで著者からの熱い応援メッセージを受け取ってみませんか?



## ★『パク・ソンヒョク』豆知識★

四方を田畑と海で囲まれた片田舎の村で育つ。塾さえもない不十分な環境で周囲より遅れて勉強を始めたが、「心」を鍛えれば環境や頭脳は何の問題にもならないことを固く信じて勉強。その結果、ソウル大学法学部、延世大学経営学部、東新大学韓医学部に同時合格する快挙を達成して周囲を驚かせた。そして、「みんなの夢がかなうように助ける」という自身の使命宣言に従い、8年かけて本書を執筆。累計40万部を超えるベストセラーとなる。

出典：集英社オンライン | 人物一覧 <https://shueisha.online/persons/1738>

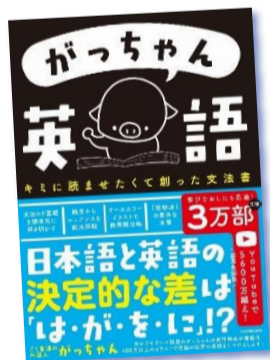
## ★林 裕子(ハヤシ ヒロコ) 先生の紹介★

- \*担当科目・クラス  
 論理・表現Ⅱ(高2年3・5・6組)  
 コミュニケーション英語Ⅲ(高3年1・3組)  
 総学ヤングリーダーズプラン(高2年2・5・6組)
- \*星座→おとめ座
- \*趣味→カラオケ、ヨガ
- \*自分の中学・高校生活  
 福岡にある、「質実剛健」をモットーとする公立高校で、バリバリの博多弁を使って生活をしていました。(今はもう、博多弁、忘れてしまいました…)
- \*本校生の印象  
 素直で品がある
- \*感動した本  
 「わたしを離さないで」カズオ・イシグロ(著) 早川書房



K-POP  
 “케이팝”だけじゃ  
 ありません

## 多様な魅力の 韓国関連書籍



- ・がっちゃん英語  
 ごく普通の外国人がっちゃん(著) KADOKAWA  
 文法のド基礎を根本的に解き明かす。概念からニュアンスを徹底解説。「助動詞」の意外な本質。ともだちにも読まれたくない1冊! 韓国人であるがっちゃんが日本語・英語を完璧に習得した上で、英語の既存の常識をくつがえします!



- ・インフルエンサーのママを告発します  
 ジェ・ソンウン(作) 晶文社  
 「いくら親でも、わたしの同意なしに写真をのせるのは、まちがってるってことだよな?」  
 SNSに勝手にだれかの写真をのせることは、なぜいけないのか? 自分がいやだと思ったときにどう行動できるのか? 韓国発、SNSを使うすべての人必読のものがたり。



- ・くだらないものがわたしたちを救ってくれる  
 キム・ジュン(著) 柏書房  
 前世で何の罪を犯したせいかは知らないが、科学者になるのが夢だった。そんなわたしは現在、くだらないもの扱いされがちな「かわいいチビっ子線虫」を研究している。いざ、顕微鏡の中の小さな宇宙へ。  
 日本の読者に向けたあとがきも収録。

## be free

- ・知っておきたい!韓国ごはんの常識  
 イラストで見るマナー、文化、レシピ、ちょっといい話まで  
 ルナ・キョン(文) 柏書房  
 「種類豊富な前菜〈パンチャル〉って何?」、「年長者との食事ルールは?」、「デートに向いていない〈サム(包み料理)〉って?」……日常料理から伝統料理、屋台料理、北朝鮮の名物まで、知っているようで知らない韓国の食文化のすべてをイラストで解説。



編集後記：8月19日に行われた日米韓首脳による共同記者会見の中で、岸田総理は「日韓は国際社会の課題の対処に協力していくべき重要な隣国同士」と述べました。協力関係を築く上では相互理解が大切です。国という大きな単位だけでなく、私たちひとりひとりが興味・関心を持ち、隣国との関係を築いていく時代だと強く感じます。